

ながぬま



小麦収穫作業開始

— 12区 坂下大貴氏 ほ場 —

新規就農者激励会が開かれる

6月23日、長沼町民会館で長沼町食料・農業・農村振興協議会の主催による新規就農者激励会が開催されました。

今年度の新規就農者は6人で、戸川町長、成田組合長から新規就農者へ「若い発想力を活かし、先輩や各関係機関と相談しながら頑張ってください」と励ましの言葉が贈られたあと、なが



ぬま4Hクラブの中原会長より活動ガイドダンスが行われ、その後、成田組合長から一人ひとりに激励状が手渡されました。新規就農者を代表して、五十嵐務さんより「農業は厳しい時代を迎えておりますが、強い意志を持ち、地域の方々から認められるよう頑張ってください」と抱負の言葉が述べられました。



4Hクラブの活動紹介を行う中原会長



抱負の言葉を述べる五十嵐務さん

新規就農者紹介



6区 五十嵐 務

「就農」という区切りでは、ここ最近の話になりませんが、高校、大学とアルバイト先も町内の農家だったので農業は身近にありました。身近というか実家も農家でした。大学卒業後は、いくつかの職を転々とした後、札幌近郊でサラリーマンとして5年程度働いていました。

そんな私は、おいしい物を食べるに遠くへ外出したり、通販で取り寄せるのが楽しみのひとつでした。

美味しい物はスゴ腕の調理の技術はもちろんですが、「美味しい食べ物」おいしい素材」だと思いい、「美味しい素材」おいしい野菜」を自分で作ってみたいくらい就農することにしました。

今までの人生から農業の大変さは十分わかっているつもりですが、やりがいも見つけています。

故郷でもある長沼町でその年ごとの気候にあった栽培方法を身につけておいしい農産物をどんどん生産して行きたいです。

長沼町の皆様、改めまして、どうぞよろしくお願いたします。



8区 仲山 聖哉

私の目標は、収量が安定した農業をすることです。

そのためには、効率的な農作業や、適切な作物の管理、適切な肥料散布などをしなければなりません。私はまだ農業の基礎も分かっていないので、基礎から学び農作業などを通して言われなくても行動できるようにしていきたいと思っています。また機械などにも慣れていきたいと思っています。

現在、農業はたくさんさんの問題を抱えています。対策などもしっかりと考え、農業を行っていきたくと思っています。

農業は難しく大変だと思いますが父の後を継げるよう頑張りたいと思っています。



9区 碓氷 康哲

今年度から就農させていただくことになりました碓氷康哲と申します。

今まで農業に関わることは少なく長沼町にも初めて住むことになりましたが、なにもかも初め



15区 青木 俊樹

てな分、多くのことを吸収して一人前の農業者になれるよう頑張ります。

まだまだ若輩者で未熟者ではありますが、早く農業者として一人前になりたいと思っています。

農業の経験はありませんが、義父が築き上げてきた技術や経験、知識を一から学び、早く仕事を覚え様々な農業のスキルを高めたいです。

農業は地域と密着しているため積極的に地域活動に参加し長沼町の町民としてさらなる活性化に寄与したいです。

作物作りは自然の影響を多に受けどうにもならない部分も多々あると思いますが、だからこそ一年一年の準備や意見交換が大事になってくると思いますので、日々探究心を持って「農業」に真剣に、時には楽しみながら取り組んでいきたいです。



第20回女性部体育大会開催



7月1日、青年部協力のもと、第20回女性部体育大会が長沼中央小学校グラウンドにて開催されました。

大会には約160名が参加し2チーム対抗で競技を行いました。好天の下、開会式では、女性部の歌、来賓の挨拶、緊張の場をなごませる選手宣誓があり、青年部指導のラジオ体操から新競技4種目を加えた13種目と2種の交流種目を行いました。「スリッパ飛ばし」では天高く上がりなかなか飛距離が出なかったり、「紅白色違い玉拾い」では予想以上に上手で玉を追加しなければならぬほどで、「新聞はりつけダッシュ」もおおいに盛り上がりました。またフリスブもたくさん参加してくださいました。

その他、盛り上がったのが「ウエディングアーチくぐり」で初めての競技でしたが、日頃の活動を通じて築き上げてきたチームワーク力が存分に発揮されていました。

また、ご来賓の方や、青年部にも多数競



優勝した赤チーム



準優勝した白チーム



技に参加していただき女性部の体育大会を盛り上げていただきました。最後に第20回を記念して、フォークダンスを踊りました。女性部、フリスブ、青年部と子供たちも入り大きな大きな輪ができました。

女性部事業のなかで、部員が一同に会す機会ということもあり、大会を通じ、地域を越えて親睦を深め、笑顔溢れるなか農繁期のひとときを楽しく有意義に過ごしました。

なお、本年度は、赤チームが優勝いたしました。

空知管内JA野球大会開催される



6月26日に長沼運動広場野球場で空知管内JA野球大会が開催されました。

本大会には管内JAや連合会から全13チームが参加し、当JAの成田組合長の始球式で幕が開け熱戦が繰り広げられました。

JAながめまの初戦は前年度優勝、昨年一回戦で敗戦したJAきたそらちです。

序盤に両チームとも点を取り合い5対4でリードされていましたが、中盤以降は相手に点

をあたえず、終盤に2点を返し逆転し、そのまま守り切り6対5で勝利することができました。

二回戦は強豪JA北いぶきと対戦し、初戦の勢いでベスト4を目指しましたが、序盤から常にリードを許す厳しい展開で最終回に1点差まで詰め寄りましたが惜しくも敗退となりました。

来年は、今年年の屈辱をばねにしベスト4以上の成績を残せるよう練習に励んでまいります。

なお、28日の決勝戦はJAいわみざわとJAピンネの対戦となり8対4でJAピンネが優勝し大会は終了しました。



16区 伊藤 寛雄



26区 小野 弘喜

農産物の生産性の向上を目指すだけではなく、直売を強化し消費者から直接意見や感想などを聞き、それを生産や販売に活かすことのできるような仕組みや環境作りをしていきたいと思えます。安定した経営を行っていくためには土地の拡大を目指し、米や小麦、大豆の他にブロッコリーなどの野菜類の栽培を増やしていきたいと考えています。

両親がやってきたことを受け継ぐだけではなく、今までやってこなかったような新たなことにどんどん挑戦していきたいと思えます。

様々な職業を経験した後、たどり着いたのが農業という仕事でした。厳しいと言われる農業経営ですが、私は農業というものに大きな可能性を感じています。多くの苦労と失敗、くじけそうになることもあると思いますが、思いきっていろいろなことにチャレンジし、学んでいきたいと思っています。

青年部とJA職員との バーベキュー交流会開催

7月7日、農協生産施設構内で青年部とJA職員とのバーベキュー交流会を行いました。当日は好天に恵まれ、青年部とJA職員ら93名が参加しました。



18区菊池翔太さん VS 安藤聡志職員



交流会では、アームレスリング大会が行われ、JA職員と青年部員が対決し熱戦を繰り広げていました。普段接することが少ないJA職員と青年部が交流を深めることが出来ました。

JAびばい青年部視察訪問

7月10日、JAびばい青年部の役員10名が農協野菜施設や青年部の大豆ほ場など視察訪問されました。

始めに、野菜集出荷場において、園芸蔬菜課の山村課長がブロッコリー、トマト、花き共選場について説明し、施設見学終了後に、青年部の大豆ほ場や水稻の疎植ほ場などを巡回し各ほ場で青年部が説明しました。

研修では、お互いの現状や問題点、改善方法など意見交換が行われ両青年部の技術の向上や有意義な研修会となりました。研修会終了後は、両青年部の交流会が行われました。



トマト共選場視察



窪田副部長の疎植ほ場視察

小学生に食農教育の教材を贈る

農協では、これからの社会を担っていく子供たちに、日本の農業、それを支える担い手やJAについて理解を深めてもらうために、町内の各小学校の5年生の児童と教諭ら87名に食農教育の教材を贈りました。



贈った教材は(社)家の光協会発行の雑誌「ちやぐりん」(別冊付録「田んぼとお米八十八のへえ」ブック)と北海道牛乳普及協会の「酪農のはなし」「牛乳のはなし」で、「ちやぐりん」では農業全般や地域で幅広い分野で活動をするJAの仕事や役割についてなどがマンガに盛り込まれ、他にも野菜を使った料理のレシピや乳製品についてイラスト付きで説明され、「酪農のはなし」「牛乳のはなし」のはなしでは北海道が生産量、飼育頭数とも全国一位であることや牛乳の栄養価についてなど、どれも分かりやすい内容となっております。



南長沼小学校

教材を受け取った児童から「農業のことがマンガでわかりやすい」「北海道の酪農は全国一位なんだ」など、とても喜んでいただきました。

グリーンパートナー 交流会開催

7月8日に札幌市内レストラン「ヨロピアンダイニングルガル」で本年2回目となる「農業青年との交流会」を独身男性10名、農業に関心がある女性10名の参加で開催いたしました。

今回の交流会から参加男性より農産物の提供をいただきながら産野菜のPRを兼ねての交流会を開催しました。参加女性からは農業についての話題で話が弾み、終始楽しい雰囲気により、今回は見事6組のカップルが誕生いたしました。成婚につながることを期待しています。

グリーンパートナー実行委員会では農業後継者対策として、農業者・農業後継者の成婚を支援するため「出合いの場」を提供しておりますので興味がある方は是非ご参加ください。次回交流会は11月中旬に開催予定です。農業者・農業後継者の男女会員を募集しておりますので興味がある方は事務局までご連絡ください。

グリーンパートナー実行委員会
事務局 経営相談課 担当 清水・澤谷

TEL 88・2229

女性部「ひまわり部会」 ボランティア活動

助け合い組織「ひまわり部会」では7月15日「長沼陽風会夏祭り」へボランティアとして15名が参加しました。

今年一番の暑さの中、模擬店やサイクル品販売のお手伝いを行いました。春に寄贈した苗から収穫した野菜も販売され、陽風会の助けになったようです。「ひまわり部会」では、デイサービスやふれあい昼食会など多くのボランティア活動に参加し、たくさんの方とのふれあいや、助け合いがある素敵な活動を行っています。



回収に当っては・・・

- 各組員が各自で積み搬入をすることを基本とします。
- 搬入される方は別途申込みが必要となります。(各行政区の事業推進員に取りまとめをお願いしています)
- ・貨物自動車がなく引取りを希望する場合は大型農機具のみで、申込みが必要です。
- ・ユニック車での引取りは25日のみで行い、トラクター、自脱コンバイン、乾燥機、大型作業機、小型作業機、田植機を無料で引取りいたします。ユニック車が横付けできるよう大型農機具は庭先まで移動をお願いします。
- ・ユニック車の使用料金は無料です。
- ガソリン、バッテリー、オイル等は完全に除去してから搬入願います。
- ガスボンベは回収できません。
- 搬入時には、「産廃運搬車」と表示をお願いいたします。

お問い合わせ

主催は農機具とタイヤで各々異なりますが、いずれもご不明点等については下記までご連絡ください。

本所資材センター TEL88-2307

回収日時～平成29年8月25日(金) (1日のみ) 午前9時～午後4時
受入場所～旧南事業所(東4線南4番地)

無料回収農機具

トラクター、コンバイン、田植機、作業機、鉄材、アルミ材、バッテリー
(木製農機具は回収できません)

有料回収品

タイヤ

■タイヤ回収料金(消費税別途)

	タイヤ		タイヤにホイル、汚れ、土砂、粉殻等あり	
	夏タイヤスタッドレス	スパイク	夏タイヤスタッドレス	スパイク
乗用車	160円	300円	300円	450円
2t~4t・4WD	500円	750円	900円	1,050円
11t	900円	1,200円	1,500円	1,800円

※ 上記以外のチューブ、フラップは100円/1本
また、大型のタイヤは別途料金となります。
おおよそ3,000～10,000円/1本

不要農機具・
タイヤ等を
回収いたします!

南瓜出荷前のヘプタクロル残留農薬 自主検査実施について

農協では、北海道の一部の地域から南瓜の農薬成分ヘプタクロルの残留農薬基準値超え（国の基準0.03ppm）が検出され、販売禁止や回収命令等が発生したことを踏まえ、平成20年より**出荷前に南瓜の自主検査実施**について周知しております。

残留基準値超えの原因としては、過去に使用したほ場の土壌中にヘプタクロルが残留しており、南瓜の生育段階で栄養分同様に蓄積されてヘプタクロルの濃度が残留基準値に影響しています。

未検査の状態では市場や流通業者に出荷し、残留基準値超えが検出されますと産地では生産・出荷の自粛などの緊急対応を余儀なくされ、地域のイメージダウンや経済的な損失も招きます。

また、回収費用なども生産者が背負うこととなりますので、必ず出荷前に自主検査を行うようお願いいたします。

検査単位	ほ場ごとのサンプル南瓜で検査を行います。
自主検査費用	1点 約10,000円
助成金	農協より半額助成（生産者負担 1点 約5,000円） ※農協経由しない南瓜出荷でも自主検査費用は半額助成します。
その他	検査結果は約7～10日間必要となります。 ※結果が基準値以内を確認するまで出荷は出来ません。

なお、自主検査のサンプル持込時に**南瓜の生産履歴**を提出願います。

詳しい内容については
右記にご確認ください

園芸蔬菜課・野菜集出荷場
TEL 88-0721

米トレーサビリティ制度が 始まっています



米穀（玄米、精米、くず米等）を出荷・販売される生産者の方は、この法律の対象になります

「米トレーサビリティ法」をご存じですか!?

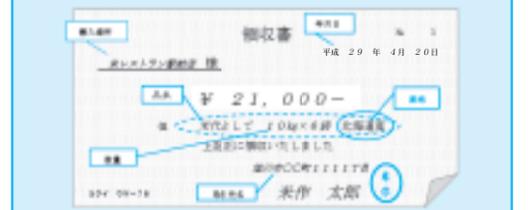
米穀や米加工品に問題が発生した際に、速やかに流通ルート特定するため、米穀や米飯・米加工食品等を取扱う事業者間の取引記録の作成・保存が義務付けられています。

また、消費者が商品選択の際の参考とするため、米穀の産地情報の伝達が義務付けられています。

詳細は、農林水産省HPに掲載されています。

- ①業者間の取引等の記録を作成・保存【例：伝票に、品名、産地、数量、取引年月日、取引先名を記載】
- ②米穀の産地情報を伝達【例：伝票類に産地（北海道産、〇〇町産など）を記載して、事業者の方に伝達】

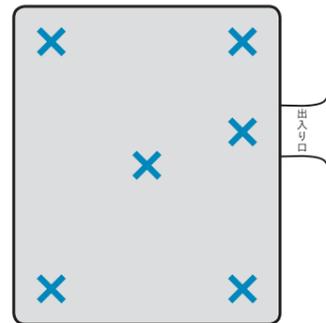
<参考例> 注：住所は産地とならないので御注意下さい！



URL <http://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/beikoku/index.html>

長沼町ジャガイモシストセンチュウ対策協議会からのお知らせ 馬鈴しょ植付ほ場(販売用・自家用)の 土壌自主検診について

長沼町ジャガイモシストセンチュウ対策協議会では、ジャガイモシストセンチュウの早期発見・蔓延防止のため、馬鈴しょ植付ほ場の土壌自主検診を実施します。下の図を参考に土壌を採取し提出するようお願いいたします。



穴を掘り合計で1kg程度まで採取してください。
簡単なほ場図(共済の図面等)を同時に提出してください。

※提出用の袋は園芸蔬菜課または北長沼支所、舞鶴事業所に用意しています
※ほ場図を忘れないよう提出してください
※検診土壌の提出先は園芸蔬菜課までお願いします

園芸蔬菜課(88-2228)までお問い合わせ先は
園芸蔬菜課(88-2228)までお問い合わせ先は

JA農業関係資金のご紹介

100万円以上の借入で
金利が**0.5%**

JAフルスペックローン：借入より3年間適用
JA農業経営ステップアップローン：借入より5年間適用
※適用期間後は、通常金利となります

JAフルスペックローン
●農機具やパイプハウス等の購入
●金利：変動**1.475%**

JA農業経営ステップアップローン
●農地の取得・改良、施設取得の費用
●金利：変動**1.00%**

特別金利キャンペーン実施中

住宅ローン

住宅の新築・購入資金、修理費用等
●期間：平成29年11月30日(木)まで
●金利：3年固定**0.8%**
5年固定**0.9%**
10年固定**1.0%**



※当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただけます。
※別途保証機関への保証料がかかります。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

マイカーローン

自動車の購入、車検・修理費用等
●期間：平成29年11月30日(木)まで
●金利：変動金利**1.5%**
固定金利**2.0%**



詳しくは**管理部金融課(TEL88-2224)**までお気軽にご相談ください!



会いたい人、
行きたい場所、
まだまだ、
やりたいことが
沢山ある。



年金お受取り・ご紹介キャンペーン

お受取り
手続きのご相談は
お気軽に!

2017 7.3月 ▶ 12.29金

全国
95,000カ所のATMなど、
便利!

JAでお受取りされる方へ

- ①年金のお受取り口座をJAにご指定・開設
- ②すでにお受取りの年金をJA口座にご変更
- ③将来の年金のお受取り口座をJAにご予約

期間中、以上のいずれかをお申込みの方に

今治「しまな美織」タオルセットを
プレゼント!



JAにご紹介いただいた方へ

期間中、年金のお受取り口座をJAにご指
定・ご変更・ご予約(年金受取口座の新規開
設を含む)される

お客様をお紹介いただいた方に

今治フェイスタオル「白銀」、「紋このみ」を
いずれかおひとつプレゼント!



※キャンペーンの伊勢田JAによって異なります。お近くのJAにご確認ください。プレゼントは賞品に限りがございます。抽選の結果は受け付けませんのでご了承ください。